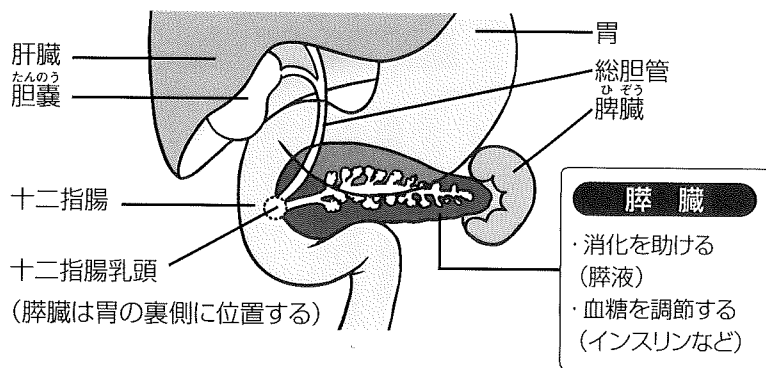


# 膵臓の病気

膵臓は、機能障害を起こしていても目立った症状が現れにくい臓器です。膵臓が担っている重要な役割や病気について正しく理解し、早期発見・早期治療を目指すことが重要です。

## 膵臓の位置と働き



胃で消化された食べ物は十二指腸に送り出される。膵臓は膵液を、肝臓は胆汁を十二指腸乳頭から十二指腸に送り出し、消化を助ける。膵臓にはインスリンなどをつくって血糖を調節する働きもある。

## 膵臓の位置と形状

膵臓は、胃と十二指腸の間に位置する臓器で、正面から見ると胃の裏側にあり、長さ2・5センチ、長さ15〜20センチの平たく細長い形をしています。十二指腸に近い膵頭部、真ん中の膵体部、脾臓に接している膵尾部の3つの部位からなり、頭部から尾部に向けて細くなっています。

また、膵臓の周囲にはたくさんの神経や重要な血管が集まっています。さらに、膵液が通る膵管と、肝臓で作られた胆汁が通る胆管が、膵頭部付

近で合流して十二指腸へつながっています。このように、多くの管が複雑に交差しているのも膵臓の特徴です。

## 膵臓の働き

### ① 外分泌機能

膵臓は、1日におよそ1リットルもの膵液を作り、十二指腸に送り出しています。膵液は、炭水化物・たんぱく質・脂肪の3種類を消化することができます。膵液が十分に分泌されないと、消化不良をおこしやすくなってしまいます。

### ② 内分泌機能

膵臓の中には「ランゲルハンス島」と呼ばれる細胞組織が約100万個あり、血糖値を下げる「インスリン」、血糖値を上げる「グルカゴン」など体の働きを支えるホルモンが分泌されています。膵臓はこのインスリンとグルカゴンを分泌することで、血液中のブドウ糖を増減させて血糖値を一定に保つようコントロールする役割を持っています。

ブドウ糖は脳や筋肉の活動を支えるエネルギー源として利用されていますが、食事内容の偏りや糖分の摂り過ぎで血糖値が上昇した状態が長期にわたって続くと、血糖値のコントロールが利かなくなり、糖尿病をおこす危険があります。

## 膵臓の病気

膵臓病には大きく分けて急性膵炎と慢性膵炎があります。原因としてアルコールの飲み過ぎのほか、胆石や自己免疫疾患などがありますが、男